

MCPC 活動における スマートフォンセキュリティ施策普及活動

平成26年7月22日

MCPC
モバイルコンピューティング
推進コンソーシアム

目標 世界、特にアジアにおけるMCシステムの先導的役割を果たす(技術、普及、人材育成 活動)

◆1997(平成9)年 設立◆会員数 162社('14-4月18日現在)

幹事会員:9社

NTT docomo KDDI SoftBank WILLCOM TOSHIBA
SHARP FUJITSU HITACHI Microsoft

正会員:53社

イー・アクセス、沖電気、キャノン、京セラ、QUALCOM、エプソン、日本自動車工業会、CTC、ブラザー、リコー、NEC、TDK、デンソー、ケンウッド、パイオニア、カシオ計算機、三菱電機、SONY、UQコミュニケーションズ、トレンドマイクロ、パナソニックモバイル、マカフィー 他

賛助会員:71社

三菱総合研究所、TDK、ブラザー、NECラーニング、KDDI財団、玉川大学
日本電子専門学校、岩崎学園、電波新聞社、日刊工業新聞、日立IA、
東芝情報機器、ネットワンシステムズ、東芝テック、他

ベンチャー:10社

アーニス・サウンド・テクノロジーズ、AXSEED、ウェルシステム、
SEHA電子通信、サンフューチャー、WBO、ネットディメンション、
BizMobile、Primtech、ユニテック

相互協力会員:17社

日本貿易振興機構(JETRO)
大韓貿易投資振興公社(KOTRA)
(社)電波産業会(ARIB)
(財)電波技術協会
(社)電子情報技術産業協会(JEITA)
(NPO)ITコーディネータ協会(ITCA)
(社)企業情報化協会(IT協会)
工業技術研究院 資訊與通訊研究所(台湾)

(社)コンピュータソフトウェア協会(CSAJ)
(社)情報通信ネットワーク産業協会(CIAJ)
新世代M2Mコンソーシアム
日本Androidの会
(社)日本コンピュータシステム販売店協会(JCSSA)
(NPO)日本プロジェクトマネジメント協会(PMAJ)
(社)日本ベンチャーキャピタル協会

協調団体:5

IEEE(USA)
Bluetooth-SIG(USA)
IrDA(USA)
Wavefront(Canada)
Cambridge Wireless(U.K)
IEMF

通信キャリア

ハードメーカ

MCPC

システム
インテグレータ

ソフトメーカ



会長 安田靖彦

副会長
NTTドコモ
KDDI

1. 協議会事務局より「スマートフォンの利用者情報の取扱いに関する指針・ガイドライン等の会員企業への周知のお願い」が発行(2013年10月4日)
2. MCPC技術検定(後述)グループによるテキストへの反映決定。基礎テキストへの内容反映作業を開始。
3. 基礎テキスト第4版8章「モバイルにおけるセキュリティ」において、スマートフォンのアプリケーション利用に関し、ユーザへの注意喚起が必要である旨の記述、等を追加いたしました。

8. 5 スマートフォンのセキュリティ

汎用OSとセキュリティ

アプリケーションマーケットに登録されたマルウェアを、ユーザが気づかずにダウンロードし、インストールしてしまい、アクセス許可などの管理者権限が奪われ、情報漏えいをはじめとしたセキュリティ事故を引き起こします。また、アプリの動作とは無関係な端末内の情報を取得し、漏えいさせるといった例も多々報告されています。こういったセキュリティ事故を防ぐためには、ユーザ自身がセキュリティリスクを回避するよう心掛けることが大切です。

- ・OSやアプリケーションプログラムを最新状態にアップデートする。
- ・携帯電話会社が用意したアプリケーションマーケットを利用するなどして、安全が確認されたアプリケーションを利用する。
- ・アプリケーションプログラムをインストールする際には、プライバシーポリシーを確認し、意図しない情報へアクセス許可を求めるようなアプリケーションはインストールしない。

第4版で新たに追加した部分です

ユーザが認識しておくべきこれらのリスクと対応策の例を、表8-5-1に示します。

表8-5-1 スマートフォン利用におけるリスクと対応策

	セキュリティ上の脅威	対応
ハードウェア (本体、SIMカード、メモリカード等)	置き忘れ・盗難・紛失	ロック機構、各種認証システム、リモート消去、暗号化等
	落下・水没、不慮の故障	ストラップ利用、保険加入等
OS、ソフトウェア	不正プログラムによるデータ破壊、情報漏えい	ウイルス対策、不許可・不正プログラム監視、バックアップ、安全なアプリケーションマーケットからの入手等

資格の種類	受検資格	必要とするレベル	適用可能な実務レベル
シニアモバイルシステムコンサルタント (SMC)	1級資格取得者	「シニアモバイルシステムコンサルタント認定研修」を通して必要スキルを習得します。 ・プロジェクトマネジメント ・最新技術動向 ・モバイルシステム分析、企画、構築とコンサルティングスキル	モバイルシステム構築のエキスパート(企画、計画、見積り、構築と運用の指導など)として経営者の意思決定を補佐することができます。 企業内での指導者や個人でのコンサルティング業を目指す人には必須の資格です。
1級 ①ネットワーク ②端末・アプリケーション ③モバイルシステム	2級資格取得者	モバイルシステムを構成する要素について十分理解し、モバイルシステムの適応業務の内容分析、最適システムの提示、システム改善計画の提示、運用の指導を行うのに必要な知識。ITスキルとしては、応用情報技術者試験、ITストラテジスト試験、ネットワークスペシャリスト試験合格者相当となります。	モバイルシステムについて顧客の要求を理解し課題の整理の上システムの企画、計画を行います。また、システム運用ではリーダーとして活動できます。
2級	なし	モバイルシステムを構成するワイヤレス通信ネットワーク、モバイル端末(ハード、ソフト)モバイルコンテンツとサービス、セキュリティなどのモバイルシステム構成要素について広範に理解。ITスキルとしては基本情報技術者試験合格者相当となります。	モバイルシステムに関する顧客の要求または納入者提案の要点を的確に把握でき、システム構成の概要が描けます。
モバイル技術基礎	なし	モバイル端末(携帯電話)とネットワーク、サービスの基礎知識の習得。はじめてモバイルの学習をされる方を対象にしています。ITスキルとしては、ITパスポート試験合格者相当となります。	モバイル端末について理解することにより、今後2級へと学習を進めやすくなります。



MCPC SMC
シニアモバイルシステム
コンサルタント認定研修

MCPC
モバイルシステム技術
検定試験 1級・2級

MCPC
モバイル技術基礎
検定試験

MCPC スマートフォン・
モバイル実務検定試験

世界(IEEE)が認めたMCPCモバイル技術検定

MCPC モバイル技術基礎検定試験

実施日(第12回)	2014年8月2日(土)	試験問題	4者択一形式
実施時間	10:30~11:30(受付開始9:30~)	問題数	60問
開催場所	東京、横浜、大阪、名古屋、福岡	試験時間	60分
受検料	8,600円(税込)	申込期間	2014年5月19日(月)~

委員会活動と検定事業等を通じて、
SPSCガイドラインの普及促進をサポートしております。

モバイルソリューションを推進する

MCPC